

河インターチェンジ周辺開発地区に係る基本構想を策定する必要がある、そして5月に、「圏央道境古河インターチェンジ周辺開発に係る基本構想策定業務」を委託業務を選定し、5月12日に契約をいたしました。策定期間については、9月を目途に、現在、鋭意作業中であります。

(町長)

○染谷川維持管理について

Q、境町の課題でもありますが染谷川の冠水問題であります。抜本的改善が必要ではないか。

A、染谷川の冠水問題は境町としても、大きな課題でもあります。染谷川の整備及びポンプのレベルアップ等で14億円かけると、遊水池を造った場合との費用対効果はどうなのか検討して行く。

(町長)

議席10番 田山 文雄 議員



○自治体スマートフォンアプリについて

Q、自治体によっては、独自のアプリを無料配信して情報や観光を提供している所もある。当町においても導入していくべきと思うが、当町の考えについて

A、導入に伴うメリット、デメリット等今後調査研究していきたい。

(まちおこし推進室町)

○学校給食における食物アレルギー対策について

Q、文科省の有識者会議が本年3月に取りまとめた最終報告では、平成20年に同省が監修して発行された「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」に基づき対応の徹底が必要不可欠であると、改めて確認されるとともに、今後の改善・充実方策等について具体的に提案されています。この調査報告書を踏まえた、当町の取り組みについて

A、全教職員がアレルギー対応について学ぶ機会を設け、情報の共有を図っている。また、最終報告書にある消防機関との情報共有については、文書にて行うよう学校に指示した。

(教育次長)

○健康増進について

Q、健康の実現は、一人ひとりが主体的に取り組む課題ではありますが、健康寿命を延ばすことにより医療費の軽減にも繋がる大事な施策であると思います。当町における現状と対策について

A、当町では乳幼児から高齢者を対象として町民の健康増進を図るため様々な事業を展開、また生活習慣病の予防など健康に関する正しい知識の普及啓発活動も行っています。さらには森公園改修事業の中で健康遊具を6基設置をし、積極的に活用しているところでもあります。

(民生部長)

○動物愛護について

Q、飼い主のマナー向上のためにもドックランの設置が望ましいと思うが、当町の考えについて、また、犬猫の

殺処分を減らす当町の取り組みについて

A、ドックランについては、近隣の状況や設置状況等、調査を進めながら今後十分検討していきたい、また、不幸な命を増やさないために、犬猫の避妊去勢手術助成事業を実施。さらに毎年「動物愛護フェスティバル」を実施され、参加協力していますが、更に検討して参りたい。

(総務部長)

議席12番 内海 和子 議員



○男女共同参画について

Q、男女共同参画社会基本法ができて15年になるが、境町での女性参画率は低い。条例も制定されていない。国の予算もとれない。これらは一係ではできないので、専門の課なり室なりを設置してもらいたいが。

A、私も必要と考えているので、7月1日の機構改革の中で、課および室を設置したい。

(町長)

○道の駅について

Q、キンカ堂跡地へ娯楽施設ができるが、道の駅からのアクセスが悪い。また舟着き場へのアクセスもない。地元野菜が買えるところなので、品数も増やしてリニューアルしてもらいたいが。

(町長)

A、8月の施設開設には間に合わないかもしれないが、道の駅と相互に行き来ができるよう検討する。五霞町や古河市の道の駅に負けないよう、売り上げが上がるよう検討している。出来上がり次第議会へ報告する。やる方向で検討していく。

(町長)



リニューアルが待たれる境道の駅

議席7番 渡邊 昇 議員



○学校教育について

Q、土曜授業の考えはあるのか。
A、本町でも土曜授業等の実施ににつきましては、学校外活動の「さかい元気っ子クラブ」や、スポーツ少年団をはじめとする、地域の教育活動等との調整を図りながら、積極的に検討する必要があると考えている。

(教育次長)

Q、学校教育のレベルを上げる施策は。

A、最も効果的と思われるのは、指導者である先生のレベルアップと考えている。読書環境の整備が重要と考えている。読書に親しむことは、全ての学力の基礎である読解力が育まれる。家庭での生活のリズムの重要性について考えていたきたい。

(教育次長)

Q、子供達に伝統文化の伝承のあり方について。

A、伝統文化の継承には、より多くの方が伝統文化に親しむことが重要。特に、青少年が地域の伝統文化に触れることは、郷土への愛着を育むことにも繋がる。伝統文化の継承等に係わる保存会や地域、学校などとの連携に努め、支援して参りたい。

(教育次長)

○AEDについて

Q、その後の増設置状況と活用状況は。

A、2カ所増設して12カ所ある。今後もAEDの普及啓発及び、救命講習の受講促進に取り組み、更なる増設には、十分に検討して参りたいと考えている。

(総務部長)

議席6番 飯田 進 議員



○通学路の安全対策について

Q、今後、開通予定の354号線バ